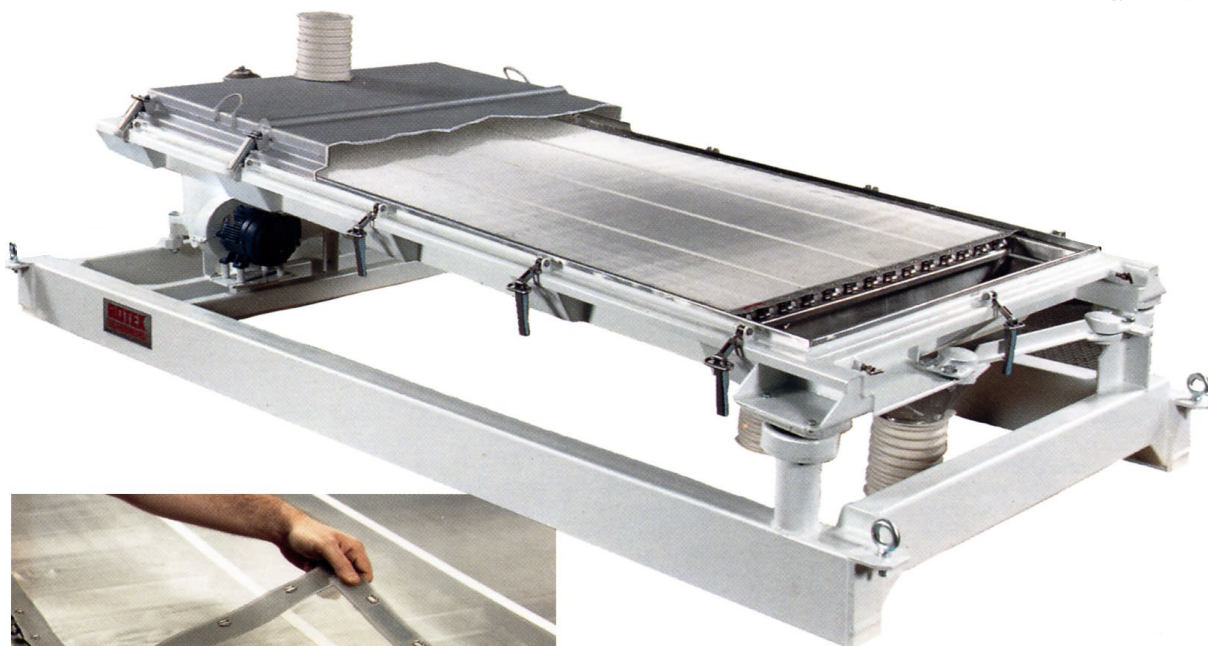


水平旋回式 ローテックススクリーナー

■ 分級効率・精度を追求した究極のマシン

■ スクリーン交換が簡単・容易

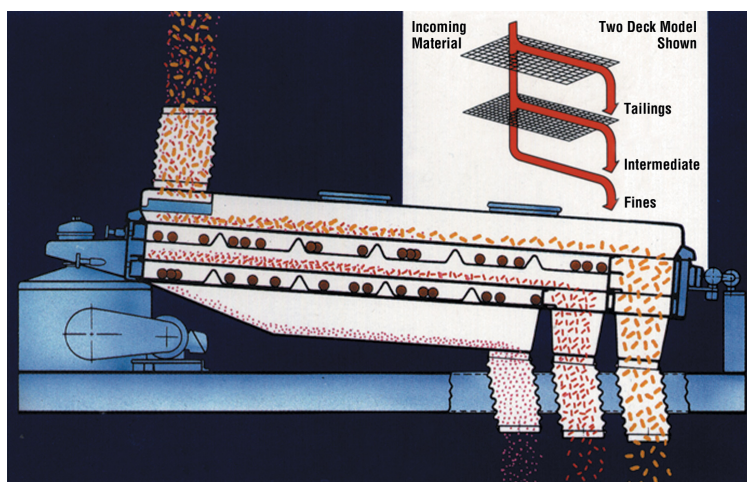


ローテックステンションクリップデザインは、工具を一切使用せず、どなたでも素早い簡単なスクリーン交換を可能にしました。テンション調整に苦勞する事はありません。

水平旋回式ローテックススクリーナーは分級効率・精度を追及した究極のふるい分け機です。世界中の多くの業界でその優れた性能と安定性を御評価頂いております。

強力な水平旋回運動により、投入された原材料はスクリーン全面に素早く広がり、排出方向に素早く移動します。他機種に例を見ないこの大きな水平振幅が、単位面積あたりの処理能力を大きくします。又、大きい水平振幅は、スクリーン上の原材料の階層化を促進するため、微粉通過効率を高めめます。

イラストは2段デッキ使用例ですが、1段から5段までの機種を御用意しております。



ローテックススクリーナーは、同一のスクリーン上で二つのふるい分け運動を有しています。多くのふるい分け装置でこの二つの運動を取り入れる試みがなされてきましたが、ローテックス社は独自の技術により機械化に成功しました。

ローテックススクリーナーの独特な水平旋回運動により、分級効率・精度・単位面積あたりの処理能力が飛躍的に向上しました。

● 水平旋回運動

ローテックススクリーナーの水平旋回運動は、ふるい分けを行なう機械運動として最も理想的と言えます。縦方向の振動が一切なく、原材料のスクリーンとの接触機会が多いのも高性能を発揮する一つの要因です。

● 入口部円周運動

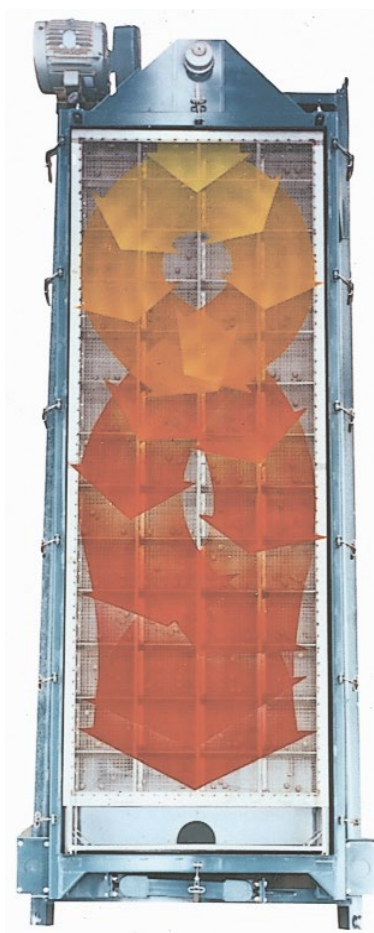
原材料入口部では、大きな水平円周運動により原材料がスクリーン全面に素早く分散されます。そして、スクリーン目開きより小さい粒子が階層化され、スクリーンを素早く通過します。

● 中央部楕円運動

円周運動は機械中央部あたりから次第に楕円運動へと変化します。比較的目開きに近い粒子のスクリーン通過に適した運動です。

● 排出部直線運動

楕円運動は、排出部においては前後直線運動へと変化します。目開きに近い粒子が確実にスクリーンを通過するためには、入口部の振幅の大きい円周運動より、穏やかな前後直線運動が要求されます。

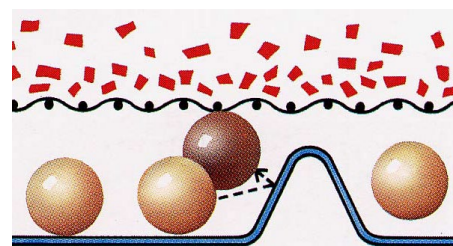


● ボールアクション

タッピングボール使用による目詰り防止は、多くの機種で見られる方法ですが、ローテックススクリーナーのボールアクションは、大きな水平旋回運動により、最も効果的に作用します。

● 目詰り防止と分級精度

入口部では、供給された原材料を素早く分散し、又、層厚中の小さい粒子をいち早くスクリーン面へ階層化するために、強いボールアクションが要求されます。大きい円周運動により、入口部では力強いボールアクションが生まれます。



一方、排出部付近では、穏やかな直線運動によって生まれる適度なボールアクションは、目開きに近い粒子のスクリーン通過を助けます。

ローテックスジャパン株式会社

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデン D棟 10階

TEL: 043-296-8502 FAX: 043-296-8509

<https://www.rotexjapan.com>